

旭川荘療育・医療センター

社会福祉法人・旭川荘が整備した障害者専門の医療福祉施設「旭川荘療育・医療センター」の新棟しゅん工式が1日、岡山市北区祇園の同センターであり、関係者約120人が地域で暮らす障害者や家族へきめ細かな医療・福祉サービスを提供する新しい施設の開設を祝った。

障害者支援の新棟開設



しゅん工式が行われた旭川荘療育・医療センターの新棟

関係者集いしゅん工式

式では、江草安彦名室も設けた。管理理事長が「障害者に対する医療と福祉の一体的な支援施設の整備は長年の悲願。利用者よりどころとなりたい」とあいさつ。末光茂理事長も「在宅や地域で暮らす利用者の支援充実を目指し、職員一丸となって運営に臨みたい」と述べた。

療育・医療センター

新棟は鉄骨5階延べ約9400平方メートル。2、4、5階に内科、小児科など11の外来診療科があり、3階には重症心身障害児・者の病室（16床）を配置。在宅療養への移行を目指すし、家族が宿泊しながら人工呼吸器の使い方などを学べる親子宿泊

（平田桂三）

●本社HPに動画